

audio research
HIGH DEFINITION®

REFERENCE 75SE Stereo Power Amplifier



真空管ステレオ・パワーアンプ REFERENCE 75SE

オーディオ・リサーチ社の誇る製品群の中でも最上級ラインとなる“REFERENCE SERIES”の真空管ステレオ・パワーアンプ REFERENCE 75 が SE モデルとして登場しました。

本機には、実績のあるオーディオ・リサーチ社の真空管アンプ技術の粋が惜しみなく投入され、大型スピーカーをコントロールするキャパシティを有しています。

伝統的で整然としたフロントフェイスは、シンメトリカルな回路構成にまで及ぶ同社の美学の象徴と言えるでしょう。

HIGH DEFINITION®という同社のポリシーは、全帯域での高精細感と圧倒的な躍動感に満ちた真なる迫力の“オーディオ・リサーチ”サウンドをお届けします。

■本機の特長

- KT150 プッシュプル(SEPP)による、75W/ch のパフォーマンス
- J-FET とドライバー管 6H30 によるローノイズのインプットステージ
- 1 系統のアナログ・バランス (XLR・2 番 HOT) 入力
- ch 毎の出力モニター及び真空管バイアスモニター用の大型 VU メーター
- メーターの照明にはノイズのない LED を使用 (ON・OFF 可能)
- 4Ω、8Ωに対応したスピーカー出力端子 (バナナ、Y ラグ対応)

ご使用のスピーカーのインピーダンスと同一値以下の表記の端子をご使用ください

(例：6Ωスピーカー → 4Ωの端子、16Ωスピーカー → 8Ωの端子)

- バイアスは真空管に合わせた微調整が可能 (手動・調整用工具付属)

オーディオ・リサーチ社

1970 年、電子回路設計者であり、熱烈なオーディオファイルでもあったウィリアム.Z.ジョンソン氏によって、アメリカ・ミネソタ州ミネアポリスに設立されました。

創業以来一貫して追求しているのは登録商標でもある「HIGH DEFINITION®」(=高精細)です。全帯域での高精細感と圧倒的な躍動感、細部のニュアンスの自然さといった絶対的なクオリティの高さに表れています。



■仕様

形式	AB 級 真空管ステレオ・パワーアンプ
入力系統・利得	1 × アナログ・バランス(XLR)・25dB
入力インピーダンス・感度	300KΩ・1.4V
出力系統	2 × スピーカー(4Ω/8Ω端子)
最大出力	75W × 2 (4-8Ω)
周波数特性	0.7Hz ~ 75kHz (-3dB@1W)
オーバーオール NFB	15dB
ダンピングファクター・SN 比	約 8 (8Ω 負荷時) ・ 112dB
真空管	ドライバー管：6H30 × 2 出力管：KT150 (マッチドペア) × 2Pair
消費電力	最大出力時 500W / 無信号時 230W
寸法	W483mm× H222mm × D495mm (ハンドル部 38mm 別)
重量	21.3kg

●このカタログの記載内容は 2015 年 9 月現在のものです。仕様および外観は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。